

2005.12.4.

No.8

憲法九条改悪をゆるすな！

職場・地域・学園で憲法署名運動に取り組みましょう

みなさん！ 第Ⅳ期もご一緒に

第Ⅳ期事務局長 大谷 心基

(憲法署名京都実行委員会事務局長・日本バプテスト京都教会牧師・守ろう憲法と平和きょうとネット代表幹事)



みなさま、こんにちは。

憲法署名京都実行委員会は、第Ⅳ期に突入することを決定しましたことを、まずご報告申し上げます。当委員会は、スタート時の計画としては、先日の11月3日までのⅢ期にて終える予定でした。しかし、改憲に向けた動きがまだまだ長引く状況となり、平和を求めわたしたちが、その動きに抗わねばならないことは必然でもあります。ですから、引き続き、第Ⅳ期以降の動きをみなさまと一緒に作っていきたいと思います。つきましては、今後とも、さらに強い連帯のなかで共に活動していきましょう。

そして、今期の事務局長が、第Ⅲ期を担ってくださった増野徹氏より、大谷心基に引き継がれましたことを重ねてご報告させていただくと共に、ぜひともお支えいただけますならば幸いです。

当委員会は、憲法9条を守るために結成されました。そして、その手段として署名活動を選び取りました。そして、今後の方向性を議論する中で、やはりこれからも、署名活動を推進させていただきたいことを確認いたしました。それは、ようやくここに来て、改憲の動きが一般的に認知されるようになり、同時に当委員会の署名活動も定着しはじめたことが、地道に街角で署名を集めている仲間たちの実感として、報告されているからです。また、来るべき国民投票の予行練習の意味があることも見逃せません。ぜひとも、目標の130万筆に一歩でも近づけるよう、ご一緒に署名用紙を携えて、日々歩みませんか。署名一筆と出会う感

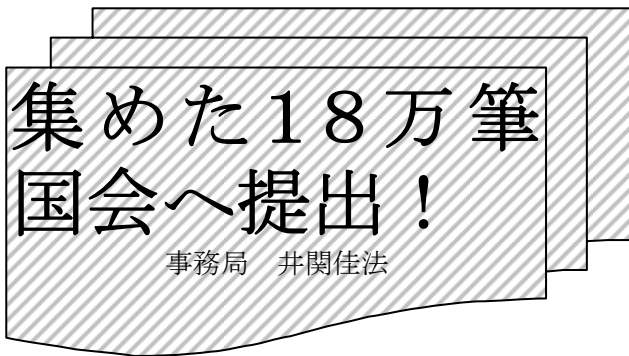
動は、紙面では表現できないほどの大きなものです。

また当委員会発足後、東京では9条の会が立ち上がりました。そして、それに呼応するかたちで、京都にも地域、職域による数多くの9条の会が立ち上がりました。

そして、それは同時に、京都の各9条の会が、京都のセンターを当委員会に求める声を生むことにもなり、当委員会は、講師派遣や情報提供、交流会開催などの企画において、できる限り、その役割を引き受けさせていただいております。そして今後も、最大限の努力において応えさせていただきたく願っております。また、センターとしての事務所と専従をできるならば構えたいという希望を常に持っておりますが、現状の人的、経済的力において実現することは難しく、もどかしいところでもあります。まことに申し訳ありません。しかしながら、より多くの方々が共に当委員会に参加することにより、実現する可能性もあります。ご参加を心からお待ちしております。

最後に、**次回交流会のお知らせ**をさせていただきます。**2006年2月18日(土)にハートピア京都にて開催予定**です。詳しい時間、企画につきましては、決定次第お知らせさせていただきたく願っています。ぜひ今からご予約いただき、当日、共に顔をあわせて、強く握手を交わしましょう。みなさまのご活動、ご生活を覚え、心よりお祈り申し上げます。

「憲法署名を集めて、国会へ行こう！」10月27日行動報告



●長野と合同で請願行動●

10月27日、長野と合同で、憲法署名国会要請行動に行ってきました。集めた署名は、京都17万8537筆、長野と合わせて27万9345筆、ダンボール15箱。共産党の穀田・井上・吉川さん、社民党の辻元・保坂さんに、確かに託して参りました。京都からの参加は36名、長野から19名、総勢55名でした。穀田さんと辻元さんからは、衆議院に特別委員会が設けられて憲法改正国民投票について審議がなされ、次期通常国会への法案提出が狙われていること、そしてこれを許さぬ取り組みがいま非常に重要であることが報告され、憲法署名運動が改憲を阻止する上で大変有効な取り組みであると高い評価と激励を受けました。

●議員要請行動の報告●

それから私たちは、京都と長野の選出議員、特別委員会所属議員、及び各政党への要請行動に移りました。要請結果を、報告書から引用して紹介します。

(京都選出議員) ○民主党の山井さん、ご本人対応、迷っている、党内でも意見が分かれている、自分の支持者もまっぴたつ。特に戦争体験のある年配者は反対だ。○民主党の泉健太さん、秘書対応、京都から来たというと、私たちの説明を真面目に聞いてくれた。○自民党の伊吹さん、秘書対応、紹介議員になれませんか、冷たい対応。○自民党の谷垣さん、公明党の池坊保子さん、いずれも秘書対応で、はいはいと聞く

だけで、対話にならず。○自民党の中川さん、来客中でしたが、本人が会うというので10分ほど待ったが、長引いてごめんとなって、結局会えず。

(長野選出議員、特別委員会所属議員) ○自民党の中山太郎さん、秘書対応、国民投票で信を問うことになるでしょう。○自民党の福田康夫さん、秘書対応、立場をご存知でしょ。○自民党の保岡さん、ご本人が対応され、考え方が全く違うので話にならんと文書の受け取りを拒否。○自民党の船田元さん、秘書対応、議員の立場は9条改憲とはっきり返事。○公明党の大田さん、秘書対応、大田は憲法9条堅持です。○自民党の三原朝彦さん、秘書対応、誰でも戦争行くのは嫌だもんね。○自民党の高市早苗さん、秘書対応、自衛隊がアメリカを助けるために地球の裏側まで行くのはよくない。○国民新党の亀井さん、秘書対応、党として改憲反対です。○民主党の逢坂浅次郎さん、秘書対応、議員は改憲に反対しています。

●何点か感想を…●

□当日も特別委員会で国民投票法案の議論がされ、次の日10月28日には自民党新憲法草案が発表されました。国会では、改憲に向けて毎日動いている、うかうかしてられないぞということ。□国会議員は改憲一色と報道されていますが、そうでもないぞということ。□議員さんたちは28万筆の重みを感じているはず。署名運動は「やっぱりいいぞ！」という手ごたえがあったこと。□長野の「いなだ」地域では、有権者6000人で目標3000筆、国会要請行動に2400筆の署名を持ってこられていました。全国にはすごい頑張りをしているところがある！ということ。

戦いの火ぶたは切って落とされたところで、一層頑張りましょう！

山科における憲法改悪反対のとりくみ

山科では昨年 9 月 30 日に「山科・九条の会」を結成しました。

【呼びかけ人は次のみなさんです】

石井麻子(ニットデザイナー)、亀谷英央(大本山随心院執事)、木村進次(すわらじ劇園園長)、清水武彦(京都 YMCA 理事)、高谷光雄(染色家・京都精華大学教授)、永原誠(被爆者・立命館大学名誉教授)、野瀬清(歯科医師)、藤田雅延(高野山・真言宗安祥寺住職)、森川宏映(天台宗・毘沙門堂門主)

まさに山科における理性と良心を代表される多彩な方々です。

ただちに「山科・九条の会」への賛同を呼びかけるとりくみを開始しました。

実際に行動する人たちは、山科地区労や地域の民主団体のみなさんでつくる「憲法改悪反対・平和のための山科ネットワーク」です。

【今日までの主な取組は次のとおりです】

- ☆ 9 月 30 日 発会記念学習講演会
 - ☆ 12 月 14 日 呼びかけ人との懇談会
 - ☆ 2 月 11 日 自民党・憲法草案を斬る
 - ☆ 4 月 2 日 観梅と憲法を語るつどい
 - ☆ 6 月 8 日 呼びかけ人との懇談会
 - ☆ 8 月 9 日 学区・九条の会交流会
 - ☆ 8 月 25 日 「憲法フェスティバル・やましな」500人 講演天木直人氏
 - ☆ 10 月 12 日 「九条に集う・山科」講演 鶴見俊輔氏
 - ☆ 10 月 18 日 学区・九条の会交流会
- などをとりくんできました。

また、「学区・九条の会」も西野山・小金塚・陵ヶ岡・大宅・山階・音羽など六つの学区で結成されました。

中でも「山階・九条の会」では、月二回の事務局会議を開催して、毎月一回「九条の会ニユ

ース」を区内 3800 世帯の全戸に配布しています。

11 月 20 日には「山科平和のつどい」を開催し、70 名を集めて講演とコンサートを成功させました。

来年 1 月には「靖国神社・ちひろ美術館・国会見学の旅」を計画しています。

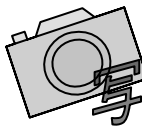
「山科・九条の会」は「平和ネットワーク」や、「学区・九条の会」の自主的な活動と共同しながら、運動のまとめやとりくみを強めてゆくために、一ヶ月に二回の事務局会議を開催しています。

署名推進のためにとりくんでいることは次のとおりです。

- ①「呼びかけ」の賛同者全員に(1200 人)定例の「九条の会・ニュース」を郵送も含めて届けています。
署名運動の「核」となって戴くために、運動の現状やとりくみの方針をお知らせして連帯を強めるためです。
- ②毎月 9・19・29 日には必ず街頭宣伝を行い署名を集めています。街頭署名だけでも 1000 筆を超えました。
- ③今まで限られたメンバーで行われていた街頭宣伝も「山階・九条の会」などの独自宣伝も開始され、市職労や市教組のみなさんも「平和ネットワーク」に加わって宣伝活動は広がっています。
- ④運動を進める上で呼びかけ人のみなさんとも懇談していろいろ御意見を戴こうと 11 月 27 日には毘沙門堂の近くにある春秋山荘で会食をすることにしています。
現時点の憲法改悪反対署名は約 14500 筆です。

(11 月 26 日記)





写真で報告！

「日本を戦争する国にさせない！ 11・3憲法デー」

◎円山野外音楽堂

1200名の幅広い参加者が、九条守れ！の願いを一つに



憲法違反の
自衛隊イラ
ク派遣は
アカンよ！



雨上がりの澄み切った空気の中 1200人が参加。呼びかけ四団体の発言の他、若者や地域からの運動の報告も楽しく元気に行なわれました。集会後は全員で「憲法ウォーク」夜の京都を「九条守れ！」を訴えて歩きました。



憲法署名京都実行委員会は皆さんの協力金とカンパで運営されています。

協力金は半年を1期として、期毎に集めています。協力金は、団体1口2000円、個人1口500円です。（複数口大歓迎！）

- 第Ⅰ期 04年5月～04年11月
- 第Ⅱ期 04年11月～05年5月
- 第Ⅲ期 05年5月～05年11月
- 第Ⅳ期 05年11月～06年5月**

カンパも随時受け付けています。ご協力お願いします。

戦争のない世界へ！平和憲法を生かし、 憲法九条改悪に反対する署名運動京都実行委員会

（略称 憲法署名京都実行委員会）

【ホームページ】 <http://homepage2.nifty.com/9shomei-kyoto/>

【共同代表】 上田 勝美（京都憲法会議代表幹事） 澤野 義一（憲法を生かす会・京都代表）

黒木 順子（守ろう憲法と平和 きょうとネット代表幹事） 澄田健一郎（憲法9条の会・京都代表）

【連絡先】 〒602-0854 京都市上京区荒神口通河原町東入ル122-1

日本パプテスト京都教会気付（憲法署名京都実行委員会事務局）

Tel 090-8216-6223 Fax 075-231-4327

【郵便振替】 口座番号 00940-8-222256 名 義 「憲法署名京都実行委員会」

